

横浜市キャリア教育推進プログラム「自分づくり教育」

【「自分づくり教育」とは—横浜市におけるキャリア教育のとらえ方—】

「自分づくり教育」は、子どもたち一人ひとりが自分に自信をもち、社会や集団の中での自分の役割を意識し、今も将来もふるさと横浜に貢献していくことで、夢や希望、目標をもてる子どもを育成する教育です。

自分と人や物事との関係性を理解する中で、自分らしさを発揮しながらお互いのよさを認め合い、将来の夢や希望、目標をもとうとする姿

見つけ続ける



つなげ続ける

社会の中で生きていく意識をもち、多様な個性や環境を理解して、自ら適切かつ協働的に行動する姿

求め続ける

地域の課題に対して、自分で考え、選択し、行動し続け、社会で役立つ喜びを感じる姿

【「自分づくり教育」で身に付けさせたい資質・能力系統表〈幼児期～高等学校〉】

	小学校				中学校		高等学校
	低学年	中学年	高学年	1年	2年	3年	
つなげ続ける	<ul style="list-style-type: none"> ○好き嫌い「な」はいい、周囲の人の意見や気持ちを伝えようとする。 ○友だちが何を言おうとしてくるのか分かっていない、手元を動かして伝えようとする。 ○一人で考えて、グループで話し合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○気持ちを伝えようとする。 ○友だちの意見を聞き、自分の考えを伝える。 ○新しい友達の中で、友だちや周りの人と協力して活動する。 ○友だちの考えや意見を聞き、自分の考えを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉遣いや態度などが大切であることを理解し、自分自身に課せようとする。 ○自分の考えや意見を尊重し、相手の考えや意見を尊重する。 ○新しい友達の中で、友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○礼儀の大切さやルールと自由の関係性について理解し、進んで自分の周囲をよくしようとする。 ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。
求め続ける	<ul style="list-style-type: none"> ○自分のやりたいことを思い出し、行動しようとする。 ○これからの自分について考えてみる。 ○できることややりたいことを思い出し、行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な生活の中ややりたいことを思い出し、行動しようとする。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の課題や問題について興味を持ち、解決しようとする。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉遣いや態度などが大切であることを理解し、自分自身に課せようとする。 ○自分の考えや意見を尊重し、相手の考えや意見を尊重する。 ○新しい友達の中で、友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○礼儀の大切さやルールと自由の関係性について理解し、進んで自分の周囲をよくしようとする。 ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。
見つけ続ける	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の好きなことを思い出し、行動しようとする。 ○これからの自分について考えてみる。 ○できることややりたいことを思い出し、行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な生活の中ややりたいことを思い出し、行動しようとする。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の課題や問題について興味を持ち、解決しようとする。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉遣いや態度などが大切であることを理解し、自分自身に課せようとする。 ○自分の考えや意見を尊重し、相手の考えや意見を尊重する。 ○新しい友達の中で、友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○礼儀の大切さやルールと自由の関係性について理解し、進んで自分の周囲をよくしようとする。 ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場や考えを尊重し、自分の考えや意見を伝える。 ○友だちや周りの人と協力して活動することを目指す。 ○自分の考えや意見を伝える。

「自分づくり教育」を充実させるポイント

【ポイント1：子どもの育ちや学びをつなぐ】

- 校種をつなぐ**
 - 長いスパンで子どもの育ちや学びを見守ること
 - 幼保小連携、小中連携、中高連携
 - 小1プロブレム、中1ギャップ等の解消
- 子ども観をつなぐ**
 - 育てたい資質・能力の観点から子どもを育むこと
 - 子どもたちの現状と目指したい姿を的確に把握
- 単元や活動をつなぐ**
 - 各教科等間や教育活動と学習内容、単元と単元などを関連付けること
 - 『横浜の時間』の一層の充実

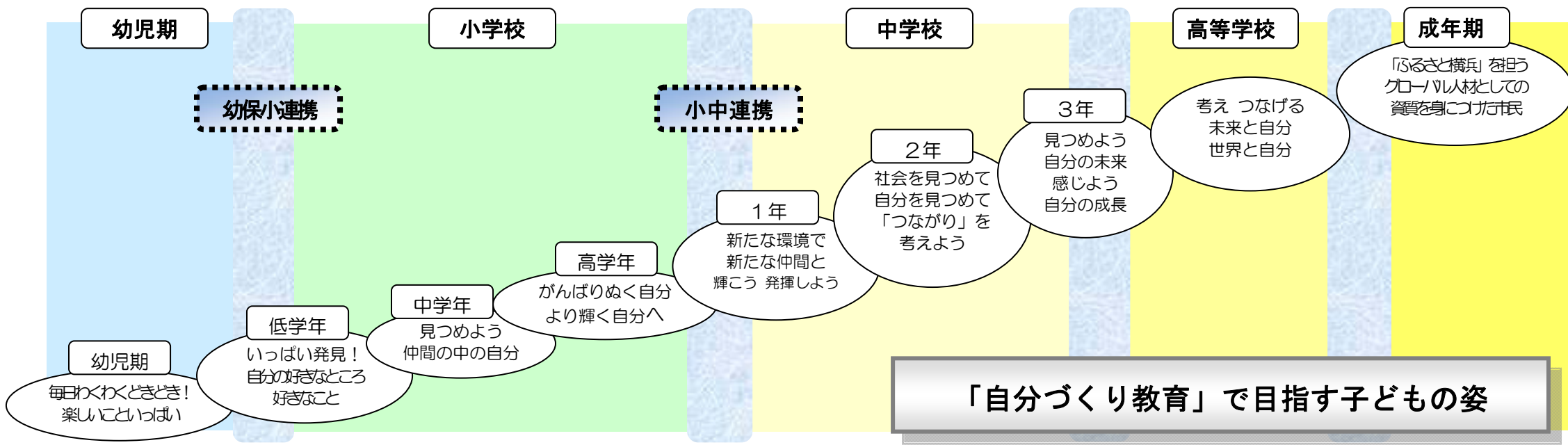
相武山小学校の例（H25 幼保小連携推進地区）
幼保小合同研修や交流授業を充実させて幼保小を通した子ども理解を深めたことで、子どもたちの自己肯定感を高めた。

菅田中学校ブロックの例（H26 キャリア教育実践推進ブロック）
小中合同授業研究会での研究授業を見る観点を「自分づくり教育」で統一し、意見交換を行った。

市ヶ尾中学校ブロックの例（H26 キャリア教育実践推進ブロック）
小中学校の単元を洗い出し、「いのち」をテーマに再編成。9年間を見通した教育課程の改善を図った。

幼保小連携

小中連携



【ポイント2：〇〇教育を生かす】

「〇〇教育」
環境教育 福祉教育
情報教育 防災教育
消費者教育 等々

＝

「自分づくり教育」

社会参画する力の育成

例えば・・・

環境教育

+

中学校での
職場体験活動

各事業所の環境に対する取組を調査し、その特徴や事業所による違いを整理分析し、事業所へ発信

- 教育課程のスリム化
- より問題解決的な職場体験活動の実現
- 『横浜の時間』の充実
- 受入事業所側のメリット

【ポイント3：アクティブ・ラーニングの視点で授業改善をする】

〈指導内容の工夫〉
○各教科等の中で扱われる単元の内容や題材そのものを社会や将来につなげる

〈指導方法の工夫〉
○協働での思考を深めるため、話し合い活動やグループ活動、ツール等を効果的に導入

主体的・能動的な学習を意識したアクティブ・ラーニングを充実させることで、「自分づくり教育」で身に付けさせたい3つの力も育むことができます。

【小学校：6年算数の例】
比や縮図、拡大図の考えを使って間接測定をする単元末。測量技術を招いて現代の測量技術を体験させ、先人の知恵が今も活用されていることを実感できるようにする。

【中学校：3年社会科の例】
公民的分野「司法」の単元末。刑事事件の事例について、模擬裁判員裁判の評議をグループで行うことで、市民意識を養う。

【学習形態に関わる工夫】
○一斉学習 ○ソロ学習
○ペア学習 ○グループ学習

【ツールの活用による工夫】
○ワークシート ○ベン図、KJ法等
○タブレット端末

〈このような工夫も大切〉
○豊かな体験を通じた学習を充実させること
○学習習慣を定着させること